

危急時対応講習(第3回)

佐藤 周一

1. 講習内容

- ⑦ 要救助者の搬出法 (一次搬送と二次搬送)
- ⑧ 事後処理について

2. 搬出時の留意点

- 1) 搬出前に十分な応急手当を施す
- 2) 現場の状況、救助者の人数、手持ち装備等を考慮して搬送法を決める
- 3) 警察や消防等への救助要請と合流場所の確認

3. 搬送法(実習項目)

- 1) ピンポイント搬送(一次搬送)
 - ドラッグ法
 - 背負い法
- 2) 長距離搬送(二次搬送)
 - 背負い搬送法
 - 担架搬送法など

4. 事後処理について

- 1) 関係者(親族、針葉樹会、大学、警察や消防・救助に携わった各団体)への挨拶、報告、お礼など
- 2) 救助費用の算出
- 3) 山岳保険の請求手続き
- 4) 事故の検証と反省(学生+学生担当OBも交えて)
- 5) 事故報告書の作成

以上